②　蓄熱装置

設備・システム・技術名	具　体　的　内　容	導入の可能性のある業種・工程
熱回収用蓄熱槽	熱回収型ヒートポンプと同時設置される冷水蓄熱槽、温水蓄熱槽、潜熱蓄熱槽、排水貯留槽。	全業種

③　被加熱物の排熱有効利用

設備・システム・技術名	具　体　的　内　容	導入の可能性のある業種・工程
被加熱材料顕熱回収装置	⑵①参照。	
カウンターカートキルン	⑵⑯参照。	

⑷　コージェネレーション設備

判断基準中目標及び措置部分の１　エネルギー消費設備等に関する事項の⑷コージェネレーション設備の項目で規定する目標及び措置の実現に資する設備等の具体例としては、次に掲げる設備等が有効であることから、中長期的な計画の作成における検討対象として掲げるものである。

①　コージェネレーション設備

設備・システム・技術名	具　体　的　内　容	導入の可能性のある業種・工程
エンジン式コージェネレーション設備	ガスエンジン、ディーゼルエンジンを原動機とし、軸動力を発電機・圧縮機等の駆動力として利用すると共に、エンジン冷却水と排ガスから排熱を回収して熱源として利用するもの。特に動力又は電力需要と共に主として温水需要が大きい場合に有効。	全業種
ガスタービン式コージェネレーション設備	ガスタービンを原動機とし、軸動力を発電機・圧縮機等の駆動力として利用すると共に、排ガスから排熱を回収して熱源として利用するもの。特に動力又は電力需要と共に主として蒸気需要が大きい場合に有効。また、需要バランスが不規則な場合には、熱と電気の出力バランスを可変できるものが有効。	全業種
燃料電池コージェネレーションシステム	原動機の代わりに燃料電池を使用して電力及び温水又は蒸気を利用するもの。電力需要と共に温水又は蒸気需要が大きい場合に有効。	全業種
工場内蒸気最適運用システム	複数の蒸気圧を持ち、蒸気の低圧化に対して背圧タービンによる電気回収及び動力回収、全体の蒸気バランスをとるために蒸気を使い切る復水タービンで電力回収するように全体の蒸気バランスをコントロールするシステム。小規模の場合にあっては、容積型回転膨張機が有効。	複数の異なった蒸気圧を使用する全業種

②　抽気タービン・背圧タービンの改造

設備・システム・技術名	具　体　的　内　容	導入の可能性のある業種・工程
多段抽気型蒸気タービン	２又は３つの異なる圧力の蒸気を抽出する機構を有するもの。	コージェネレーション設備を使用する全業種
高効率蒸気タービン翼	三次元流動解析技術により設計されたもの。	コージェネレーション設備を使用する全業種

③　その他

設備・システム・技術名	具　体　的　内　容	導入の可能性のある業種・工程
排気再燃バーナー、追い焚きバーナー	ガスタービン排ガスの残存酸素を利用し、燃料を燃焼させ、排ガスを再加熱し、排熱回収蒸気量を増加させるもの。	ボイラーを使用する全業種
排熱利用冷熱製造装置	排熱熱源吸収冷凍機、排熱利用吸着式冷熱製造機。	空気調和、冷却、冷凍設備を使用する全業種
排熱利用デシカント空気調和システム	ガスエンジン等の排熱を利用した除湿システム。	除湿、調湿、恒湿設備を使用する全業種
コージェネレーション設備負荷率改善装置	総合的な効率向上のために設備負荷率を改善する場合に系統連系保護装置、負荷率改善高速電力制御システム、負荷率改善見なし逆潮流制御システム、超高速切り替えスイッチが有効。	コージェネレーション設備を使用する全業種

⑸　電気使用設備

判断基準中目標及び措置部分の１　エネルギー消費設備等に関する事項の⑸電気使用設備の項目で規定する目標及び措置の実現に資する設備等の具体例としては、次に掲げる設備等が有効であることから、中長期的な計画の作成における検討対象として掲げるものである。

①　高効率モータ

設備・システム・技術名	具　体　的　内　容	導入の可能性のある業種・工程
高効率誘導モータ	ハイグレードの鉄心の採用と巻線の改善や冷却扇の改善により汎用型に比べ損失を低減したもの。ただし、防爆型モータを使用しなければならない場合を除く。	全業種
永久磁石同期モータ	ロータの内部に永久磁石を埋め込んだ回転界磁式の同期モータ。インバーターと組み合わせて高効率可変速運転ができる。	全業種

②　回転数制御装置

設備・システム・技術名	具　体　的　内　容	導入の可能性のある業種・工程
インバーター制御装置	ポンプ、ブロワー等の流量をインバーターにより制御する装置。より精密な速度制御や頻繁な可逆運転を要求される負荷の駆動には、ベクトルインバーター駆動装置が有効。	全業種